

課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
15104007	梅雨前線帯のメソ対流系の海上における発生・発達機構の解明	上田 博 (名古屋大学・地球水循環研究センター・教授)	A
<p>これまで、東アジアのメソスケールの豪雨に関しては、航空機による海上での観測が必要であるため、実態がよく把握されていなかった。この研究は、東シナ海東部海上の梅雨前線帯のメソ対流系に関して、航空機観測による発生・発達機構の解明を目指したものである。雲解像数値モデルによる気象予測を基に飛行経路を決定し、梅雨前線を横断するドロップゾンデ観測を行い、データ解析と数値実験により、梅雨前線の南側に複数の水蒸気前線が存在することなどを実証的に示した。</p> <p>当初の研究目的はおおむね達成されたと判断できるが、チャレンジングであった今回の航空機による海上観測を足がかりとして、ここでの研究を <b>follow-up</b> の観測によって確認するなど、更なる研究の発展を期待したい。</p>			